

しげき



令和4(2022)年
11月20日発行

No.182

11

11月20日号もくじ

- 特集 世界は広がる
～「知ること」から始まる支えあい～ 2
- シリーズ 新宿区内のアート・文化
「都市に溶け込む現代アート新宿西口」
講座・イベント インフォメーション 3
- 受験生チャレンジ支援貸付事業
歳末・地域たすけあい運動募金
第2回食品配付会 4
- 寄附者芳名／読者参加コーナー

つなぐ 育む
広げていく



特集

だれもが安心して暮らせる 「新宿型福祉コミュニティ」の実現を目指して

世界は広がる

～「知ること」から始まる支えあい～



ダイバーシティウォールパズルアート
「スーパーキラキラドラゴン」誕生！



「聞こえないって？～聴覚障害を学ぼう～」
ジェスチャーゲームの様子



視覚障害に
ついての福祉教育

特集 世界は広がる ～「知ること」から始まる支えあい～

まちで困っている人を見かけた時、声をかけることができなかった経験はありませんか？
何に困っているか、手伝ってほしいことは何かがわかれば、声をかける勇気が出るかもしれません。
気軽に楽しく参加できる体験を通して、さまざまな状況の方たちと交流し、
共に支えあう社会をつくる活動に取り組む方々のお話を伺いました。

「アート」で知る

ダイバーシティウォールパズルアート@淀橋第四幼稚園

ダイバーシティウォールパズルアートは、多様な社会の姿を理解し共感することを目的として、子どもや高齢者、障害者などさまざまな人たちが一つの作品を作る活動です。
淀橋第四幼稚園では、園児と重度身体障害者グループホーム「ひまわりホーム」の利用者さんが形の違うダンボールに色を塗り、パズルのように組み合わせて「スーパーキラキラドラゴン」(1面)を完成させました。

ダイバーシティウォールパズルアートをコーディネート

社会福祉法人 新宿区障害者福祉協会 **今井 康之氏**

子どもは偏見なく「どうして車椅子に乗っているの？」と率直に質問をします。「足が悪くて動けないけど、これに乗るといろいろなところに行けるんだよ」と答えると「カッコいい！」と喜んでくれます。そういうやり取りが楽しいです。
障害者も充実した、いち消費者としてさまざまなことに挑戦できる社会を目指しています。考え方や思いは人それぞれで違っても、お互いに支えあえるよう種をまいて花を咲かせる活動をしています。

初対面で戸惑っていた園児も、完成する頃には「友達になった」と喜びの声



足の裏にまで色を塗り「くすぐったい？」

園児も利用者さんも入り交じって色塗りを楽しみました

今回お話を伺った!

3人からのメッセージ

障害のあることをかわいそうだと思わないでほしいです。工夫して生活し、社会に参加しています。まずは関心を持ってください。そうするときっと、もっと知りたくなります。知っていることが増えていけば、まちで困っている人に声をかける勇気や新しい視点も生まれるでしょう。一人ひとりの世界が広がって、誰かと誰かがつながる先に「共に支えあう社会」があると私たちは考えます。

「体験」で知る

「聞こえないって?～聴覚障害を学ぼう～」

新宿区視覚・聴覚障害者交流コーナーで、小中学生を対象に行われました。参加者は、手話クイズやジェスチャーゲーム、指文字体験を通じて、身振り手振りで相手に気持ちを伝える方法を学びました。

インターホンが鳴ると光る装置や、振動する腕時計など日常生活で使用している機器を紹介しました。



秋山さんを質問せぬに



参加者の声

音の代わりに腕時計の振動で目を覚ますことを知って驚いた。

ジェスチャーゲーム中



新宿区聴覚障害者協会 **秋山 郁子氏**

聴覚障害への理解を深め、手話が言語の一つであることを広めるために活動しています。参加者は、工夫すればできることがたくさんあると理解してくれたと思います。

以前授業で交流した子どもに、手話のイベントで偶然会い、声をかけられたことがあります。覚えていてもらったことが嬉しく、やりがいにつながっています。

「教育」で知る

福祉教育@四谷小学校

四谷小学校では、福祉教育として視覚障害の方と交流を行い、目の見えない方の生活や仕事上での工夫、多様性を学びました。

ジャパンベストレスキューシステム株式会社 **木暮 雅寿氏**

授業の最初に手品をします。「見えないのにどうして？」と惹きつけ、興味を持ってもらうことに重きを置いています。

児童には「どこかで会ったら、あなたたちから挨拶をしてほしい」とお願いしています。挨拶を交わすと気にかけてもらっていると安心して外出できます。

授業のお礼として、一緒に楽しむゲームを考案したり、「視覚障害者と交流するには」という演劇を披露してくれた学校もあります。児童が自ら考えて行動するようになることが、活動の成果です。



児童の声

パソコンを使いこなしてすごいです。

先生の声

木暮さんの話題の豊富さに児童は興味津々。授業後も考えているようでした。

見事な手品に児童からはどよめき



新宿社協はご要望に応じて、「知ること」をコーディネートします!

福祉教育・福祉体験学習

@ 落合第四小学校

体験用車椅子などの貸し出しも行っていきます



車椅子を使用して段差の上り下りや、落ちていたものを拾うなどを実際に体験



車椅子ユーザーの方から聞く暮らしの様子 講師: 加藤 拓氏

区内の小・中学校や、大学等で行う福祉教育及び企業、団体が行う福祉体験学習への企画協力を行っています。

講師には、地域で暮らす障害者や、福祉関係団体、企業の方をご紹介します。交流を通じて、身近にある課題や多様性を感じ、考える機会を支援します。

内容についてはご相談ください。

詳しくはこちら➡



ヘルプマークをご存じですか?

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見からは分からなくても周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、作成したマークです。

ヘルプマークを身に着けた方が困っているようであれば声をかけるなど、思いやりのある行動をお願いします。

(東京都福祉保健局ホームページより抜粋)



東京都福祉保健局 URL



新宿区内の アート・文化

都市に溶け込む現代アート 新宿西口



新宿西口エリアは、昭和初期以降、東京都庁をはじめとした超高層ビルが林立する代表的なオフィス街へと発展しました。都市化の進む新宿西口ですが、気軽に芸術作品に出会えるのも魅力の一つです。

あちらこちらで出迎えてくれる52種類のパブリックアートは、見応え充分です。有名な“LOVE”像や、不思議な形が目を引くものなど、さまざまなモニュメントを探しながら、アートが超高層ビルに溶け込む様子を楽しんでみてはいかがでしょうか。

新宿のまちでは、さまざまなアートや文化に触れることができます。
令和4年度のけやきでは、新宿区内のアート・文化と、そこへ参加する地域団体をご紹介します。

キャンドルで新宿が一つになる Candle Night @ Shinjuku



「新宿を活性化したい」という思いで始まったイベントです。参加者のぬり絵に彩られた数千という数のキャンドルが新宿のまちを照らします。

令和3年には新宿駅を走る鉄道5社が加わり、より強く「新宿が一体となる」という想いを込め、副題として「新宿想い線」を設けました。



Candle Night @ Shinjuku 実行委員会

「Candle Night @ Shinjuku-新宿想い線-」はどなたでも心を豊かにゆったりとした時間を過ごしていただける無料の参加型イベントです。令和3年は、新宿中央公園「水の広場」が約3,000個、JR新宿駅東口駅前広場が約1,000個のキャンドルの灯りに包まれました。ご自宅やオフィスにしながら、オンライン上でもぬり絵に参加することができます。今年の12月にも実施予定です。ぜひお越しください！（情報は随時公開予定です）



工学院大学まち開発プロジェクト -Smart Tech-

大学で学んだ知識と技術、学生ならではの発想力を駆使し、西新宿を魅力あふれる豊かなまちにすることを目的に活動しています。

昨年は企画側として参加しました。企画の立案から実施するまでの大変さもありましたが、それ以上にチーム一丸となって実現できた達成感を得られました。

また、当日参加してくださった皆さまの笑顔に、少しでも地域に貢献できたことを実感しました。



イベントに参加した地域団体 西新宿子ども食堂 ユニコーン

Candle Night @ Shinjuku への参加のお誘いを受け、「プレゼント届かな〜、サンタさんも見に来るかな〜」とワクワクしながら皆でぬり絵をさせていただきました。以後、毎年、参加させていただいています。子ども食堂は、現在お弁当の配布のみとなっていますが、子どもたちの笑顔と“いただきます”が続くよう活動しています。



参加費無料 講座・イベント インフォメーション

※応募者多数の場合は抽選とし、落選された場合のみお知らせします。

新宿区生活支援体制整備事業普及啓発講座／情報交換会

地域共生社会を目指して

「地域住民と専門職が連携していくために～地域の課題を共有するための方法～」
【内容】 だれもが安心して暮らせる支えあいの地域づくりのために、住民と専門職（医療・介護など）が地域の課題を共有するためのよりよい方法を考える講座です。
講座実施後、別日程にて、住民と専門職が出会い、知り合う場として情報交換会を開催します。

(1) 講座（オンライン）

【日時】 令和5年1月18日（水） 【定員】 50名
午後2時～4時
【会場】 オンライン会議ツール「Zoom」

令和5年
1/10(火)
メ切

(2) 情報交換会（参集）

【日時】 令和5年2月7日（火） 【定員】 30名
午後1時30分～3時30分
【会場】 新宿社協 会議室（高田馬場1-17-20）

令和5年
1/30(月)
メ切

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン会議ツール「Zoom」での開催に変更となる場合があります。

【講師】 淑徳大学 総合福祉学部社会福祉学科 准教授 山下 興一郎氏

【対象】 区内在住、在勤、在学で地域での支えあい活動に興味のある方

【申込方法】 電話、FAX、メール、Google フォームで、①氏名 ②住所③電話番号④メールアドレス⑤参加希望講座・情報交換会の選択⑥参加のきっかけを明記の上、下記問合せ先まで申込みください。



問合せ

地域活動支援課

☎ 03 (5273) 9191 / FAX 03 (5273) 3082
✉ shinjuku-vc@shinjuku-shakyo.jp

成年後見の申立ての仕方について学ぼう

～成年後見入門講座～

12/9
(金)
メ切

【日時】 令和4年12月20日（火） 午前10時～12時

【会場】 新宿社協 会議室（高田馬場1-17-20）

【定員】 15名

【内容】 成年後見の申立ての流れや必要な書類について

【講師】 弁護士 加藤 由美氏

【対象】 区内在住、在勤、在学の方

【申込方法】 電話、FAX、メール、窓口のいずれか。①～④を明記の上、

下記問合せ先まで申込みください。

①氏名（ふりがな）②区内在住、在勤、在学③電話番号（またはFAX番号）

④本講座をお知りになったきっかけ

※落選となった場合のみ、12月12日（月）以降にお知らせします。

オンライン・電話もOK

専門相談

成年後見制度や権利擁護について

個別に相談できます。

相談日及び相談員 月曜日 司法書士

水曜日 弁護士 金曜日 社会福祉士

相談時間 ①午後1時～2時 ②午後2時30分～3時30分

会場 新宿社協 相談室（高田馬場1-17-20）

内容 制度の説明、申立て手続きの方法、成年後見人等の活動の困りごと、報告書作成など相談できます。

※事前予約制、専用の相談室あり

秘密
厳守

相談
無料

予約
優先

問合せ

新宿区成年後見センター

☎ 03 (5273) 4522 / FAX 03 (5273) 3082
✉ skc@shinjuku-shakyo.jp

配分金などによって支えられています。

★ボランティア団体「ぐるーぷ・カナリヤ」のご協力により作成した本紙の音声CDをお貸ししているほか、新宿社協HPからも視聴できます。

受験生チャレンジ支援貸付事業 ～受験生を応援します！～

中学3年生、高校3年生等※の受験生がいる世帯を対象に、学習塾等の費用や受験料を無利子でお貸付けします。
高校、大学等に入学した場合には、申請すると貸付金の返済が免除されます。



詳しくはこちらからもご案内しています

総合相談窓口
にご相談ください

貸付以外にもさまざまな生活のお困りごとについて相談をお受けします。
右記問合せ先までご連絡ください。

問合せ・申込先

地域活動支援課 総合相談窓口
☎ 03-5273-3546
☎ 03-5292-3250
(受験生チャレンジ直通)
FAX 03-5273-3082

【対象】

中学3年生・高校3年生※
※中学3年生又は高校3年生に在籍しないで進学を目指す方
(高校・大学中途退学者、高卒認定試験合格者、定時制高校4年生、浪人生、編入希望者等)も対象です。

令和5年
1/31(火)
メ切

【主な要件】

- ①世帯の総収入または合計所得金額が収入基準以下であること
(収入要件は、最新の課税証明書で確認します)
- ②都内に1年以上在住(住民登録)していること
- ③生活保護受給世帯でないこと

【貸付金の種類】

- 学習塾等の費用
200,000円(上限)
塾の受講料、受験対策講座、通信講座の受講料等
- 受験料
中学3年生等 27,400円(上限)
受験4回(校)まで
高校3年生等 80,000円(上限)
受験回(校)数上限なし

教えて！受験生チャレンジQ&A

- Q 申請前に支払ってしまった塾代は、貸付対象になりますか？
A: 中3、高3になった年度の4月分から、申請の対象となります。既に支払い済みの塾代であっても、さかのぼって申請ができます。
- Q 申請書類はどこで入手できますか？
A: 新宿社協窓口でのお渡しや、ご自宅への郵送も行っています。
- Q 塾代と受験料は、2回に分けて申請できますか？
A: 同時申請でも、2回に分けての申請でも、どちらも対応しています。
- Q 不合格になり、入学に至らなかった場合は返済になりますか？
A: 返済免除の適格要件(翌年度の収入要件の確認等)に該当する場合、審査により返済が免除される場合があります。窓口へお問い合わせください。
- Q 貸付までどれくらいかかりますか？
A: 新宿社協で申請書類を受付けてから、東京都社会福祉協議会での審査結果が出るまで1ヵ月程度かかります。

受験生チャレンジ支援貸付事業 申請手続き説明会のご案内

制度や申込方法について説明会を行います。その場で申請用紙もご記入いただけます。申込方法に不安のある方、申請を考えている方はぜひ、ご参加ください。

- 日時 12月9日(金) 午後6時30分～7時30分
- 場所 新宿社協 会議室(高田馬場1-17-20)
- 対象 中学3年生・高校3年生等の受験生がいる世帯
- 申込方法
電話または窓口へ直接申込みください。
※申込み時に①参加者氏名②電話番号③受験生の学年の3点をお伝えください。
- 定員 20名(先着順)

新宿区内社会福祉法人連絡会(※)主催

第2回食品配付会(フードパントリー)を実施します

【日時】12月11日(日) 第1部 午前10時～12時
第2部 午後1時～3時

【対象】区内在住の食の支援が必要な子育て世帯

【定員】先着130世帯

【場所】①新宿区立障害者福祉センター ②新宿区社会福祉協議会

【申込方法】11月16日(水)から11月30日(水)までに、原則メールで申込みください。(難しい場合は電話でも可)

(※)新宿区内社会福祉法人連絡会…地域への公益的な取り組みのため、新宿区内に事業所または施設がある社会福祉法人が組織した団体です。

詳細はこちら



問合せ・
申込先

新宿区社会福祉協議会
✉ sfp@shinjuku-shakyo.jp (食品配付会専用アドレス)
☎ 03-5273-2941 / FAX 03-5273-3082

今年も歳末・地域たすけあい運動募金が始まります

新宿区では、新宿社協の事業を通じた地域活動への支援のほか、区内の在宅重度障害児者、女性保護施設や乳児院の入所児者、交通遺児、自死遺児、そして、母子生活支援施設や児童養護施設を退所して間もない方へ、お見舞い品をお送りすることに活用させていただきます。

年の瀬の寒い時期となりますが、あたたかいご支援をお待ちしております。

募金期間：12月1日～12月28日

受付場所：新宿社協高田馬場事務所、東分室、各特別出張所



読者参加コーナー

新宿でみつけた！

懐かしいもの、こと



語り継ぐ
都電の名残り
四季の道

H.Y様
懐かしいモノは、「四季の道」です。区役所の近く！半世紀以上前、通っていたチンチン電車の線路跡を遊歩道にした…粋な計らいに感謝です。

J.I様
早稲田から荒川区三ノ輪まで走る都電荒川線。明治44年に開通し、現在では、珍しくなった路面電車(チンチン電車)です。沿線には商店街から遊園地まで下町情緒がいっぱいです。



Y.I様
歌舞伎町にはたくさんの映画館がありました。なかでもミラノ座は大きかったです。中学1年のとき初めて見た「グーニーズ」は大迫力でした。

ミラノ座で
大画面

グリーンデイ西落合(西落合1丁目・デュービス)の皆さん
利用者の皆さんが「懐かしいもの」について楽しく意見を交わしました。満場一致のだるまみくじと、昔はあちこちで見かけた亀を題材に絵手紙をしたためました。



投稿ありがとうございました！

次号けやきの【読者参加コーナー】への投稿を募集します！！

「新宿でみつけた！意外なもの、こと」をテーマに、川柳、イラスト、写真作品のいずれかをお送りください。選考のうえ次号に掲載いたします。小さなお子さまから大人まで、多くの方のご応募をお待ちしています！

応募の詳細は下記連絡先またはこちらから！

申込メ切
令和4年12月28日必着



心のこもったご寄附をありがとうございました！ 寄附金、寄附物品の報告

寄附金 (敬称略)

令和4年9月30日までの受付分

月区分	寄附者名	住所	金額
7月	藤村 修	新宿区大久保	1,000
	加藤 昭	新宿区細工町	30,000
	戸山ハイソ西通り商店会	新宿区戸山	8,430
8月	鈴木 一行	新宿区西新宿	200,000
	碓井 達彌	新宿区北新宿	100,000
9月	塚越 正幸	新宿区富久町	30,000
7-9月	匿名(27件)		567,371

月区分	寄附者名	住所	金額
食品配付会(フードパントリー)	若松町地区民生委員・児童委員協議会	新宿区若松町	20,000
	四谷地区民生委員・児童委員協議会	新宿区四谷	25,000
	第一生命保険株式会社新宿総合支社	新宿区西新宿	30,000
	新宿5ロータリークラブ(東京西北RC、東京新宿RC、東京四谷RC、東京新都心RC、東京ワセダRC)	新宿区西新宿	260,000

寄附物品 (敬称略)

月区分	寄附者名	住所	寄附物品
7月	株式会社丸巧	新宿区高田馬場	カラータオル100枚
8月	鷹企業株式会社	新宿区西新宿	冷凍唐揚げ多数
	コル株式会社	新宿区高田馬場	ビスケット14箱
	マルハン新宿東宝ビル店	新宿区歌舞伎町	お菓子10箱

月区分	寄附者名	住所	寄附物品
9月	株式会社洋光	渋谷区千駄ヶ谷	アルコールジェル1000本
	ボンストラスト株式会社	千代田区飯田橋	簡易だれかけ200セット
食品配付会(フードパントリー)	新宿区保護司会四谷分区分会・自治会、民生委員・児童委員、新宿CSRネットワーク加盟企業、他多数		

他にもおむつ類などの寄附物品を地域の方々に活用いただいています。不要な未使用品や未開封の食品がありましたら、ご協力をお願いいたします。詳しくはお問合せください。

連絡先

社会福祉法人 新宿区社会福祉協議会

〒169-0075

新宿区高田馬場1-17-20

TEL:03(5273)2941(代表) FAX:03(5273)3082

Eメール:houjin@shinjuku-shakyo.jp ホームページ:https://www.shinjuku-shakyo.jp

次回けやき 183号は2月20日の発行です

